

# 若手農家が実施する新規就農相談フェア

市内で農業経営をしている若手専門農家が相談に乗り、その場でお答えする特別相談会「新規就農相談フェア」を開催します。

この相談会では、「新規就農したい」「農業のアルバイトをしたい」など、農業に関心はあるが、周りに相談できる農家がないといったお悩みを抱えている人の、農業に対する疑問や悩みにお答えします。

この機会にぜひお越しください。



**日時** 1月25日(日) 9:00～12:00

**主催** 出雲の農業を考える会

**会場** JAしまね出雲地区本部 4階401会議室  
(今市町106番地)

**共催** 出雲市農業再生協議会  
島根県農業協同組合

**対象作物** ぶどう・柿・アスパラガス・いちじく・  
菌床しいたけ・ねぎ・水稻・露地野菜等

就農フェアについてご不明点は、  
右の二次元コードからLINEでも  
お問い合わせいただけます。



**主催者連絡先** 出雲の農業を考える会 担当:坪内・小松

**メール** izumo.no.nougyou@gmail.com

**LINE ID** @831yaoyv

※事前申込は不要です。当日来場できない人は、主催者の開設している連絡先へメール等でご質問ください。

おたずね／農業振興課 農業支援センター TEL 21-6122

OH!

## 地産地消コーナー まいがな出雲!

Vol.63 冬の定番「<sup>かみあり</sup>神在ねぎ」

地元でとれる食材のおいしさを再発見してもらい、積極的に消費してもらいたい!地元食材や生産者に親しみをもってもらい、地域への愛着を深めてもらいたい!との思いで、いろいろな情報をお届けします。

今月の担当 農業振興課 TEL 21-6557



神在ねぎは、群馬県の伝統野菜「下仁田ねぎ」と神奈川県「湘南ねぎ」を掛け合わせた品種で、出荷が旧暦の「神在月」頃に始まることから、「神在ねぎ」というブランド名がつけられました。

甘みが強く、柔らかいため、葉の部分までおいしく食べられるのが特徴です。鍋やすき焼きはもちろん、焼きねぎ、天ぷら、カレー、グラタンなどでも美味しくいただけます。

神在ねぎの生産に携わる鶴見さんにお話を伺いました。

～ 神在ねぎ農家 鶴見 彰浩さん ～

### ●栽培のきっかけ

両親が栽培した神在ねぎの美味しさに惹かれ、平成25年に就農しました。それから親子3人で力を合わせて、日々栽培に励んでいます。

### ●神在ねぎの魅力

神在ねぎの魅力はなによりその味。甘みが強く、柔らかい食感です。甘さの秘訣は寒さの中でじっくり育つため糖度が高くなります。葉身(緑の葉の部分)も美味しく食べることができます。

### ●品質を高めるためのこだわり

土づくりや管理作業を徹底しています。この作業を怠ると甘さや柔らかさが失われ、神在ねぎらしい美しい姿と味わいが保てなくなります。かなりの労力を要しますが、1本でも多く美味しい神在ねぎを食卓に届けたくて一生懸命取り組んでいます。

### ●消費者へのメッセージ

スーパーで神在ねぎを見かけたら、手にしていただきたいです。今年は12月下旬から2月上旬にかけて店頭に出荷予定です。寒さにじっと耐え、甘みをたっぷり蓄えた神在ねぎをぜひご賞味ください。

# 警察官をかたる詐欺に注意!

自宅の固定電話や携帯電話に警察官を名乗る者から電話があり、あなたの携帯電話や通帳が犯罪に利用されているなどと不安をあたえ、お金を振り込ませる詐欺被害が続いています。



## 手口の一例

- 国内の遠方の警察署を名乗り、ただちに出頭するよう言うてくる。
- ビデオ通話でのやり取りを提案され、警察手帳、制服姿や逮捕状を見せる。
- 犯罪に利用されたお金でないことを調べる目的でお金の振込みを要求する。

## 出雲警察署からの注意事項

- 警察がSNSやビデオ通話で連絡することはありません。
- 警察がビデオ通話で警察手帳や逮捕状を見せることはありません。
- 警察が捜査名目でお金を要求することはありません。

## アドバイス

- 固定電話は、留守番電話や国際電話の発着信を休止できるサービスを利用しましょう。
- 警察官を名乗る者から捜査対象になっていると言われたらお金を振り込まず、一旦、電話を切って最寄りの警察署(出雲警察署TEL 24-0110)・交番・駐在所に相談してください。

※国際電話休止の手続きは、最寄りの警察署・交番・駐在所、またはWebから▶



おたずね／総務課 生活・消費相談センター TEL 21-6682

# 新幹線整備の実現をめざして

中国横断新幹線(伯備新幹線)整備推進会議では、山陰の2つの新幹線の整備実現をめざし、官民が一丸となり取り組んでいます。11月12日には、圏域市長が本推進会議を代表し、国土交通省 小林太郎鉄道局次長と面会し、以下の要望を行いました。

- 伯備新幹線及び山陰新幹線の早期実現
- 地元負担のあり方の見直し
- 並行在来線の経営分離の見直し
- 新幹線整備にかかる予算総枠の拡大



私たちの暮らす中海・宍道湖・大山圏域への新幹線整備により、下図のことが期待されています。

地域資源に恵まれた  
ポテンシャルの高いエリア!

新幹線による「時間距離2時間短縮」により  
ワーケーションや二地域居住など  
都市部との人流が活発化!



おたずね／交通政策課 TEL 21-6819